平成28年度 ふくしまっ子体力向上総合プロジェクト 自分手帳を活用した生活改善「モデル校への人材派遣」事業

学校名

G小学校

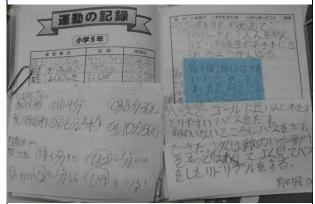
○自分手帳活用の様子 ○健康づくりを進める上での自分手帳の効果的な取組

①体力テスト時の

目標設定と過去の記録の確認



体育授業記録の蓄積



体力テスト実施前に以前の自分の記録を調べ るとともに得点表等を基に目標を設定すること により,全種目において全国平均を上回った。

体育授業における記録(持久走の1周のラ ップタイムやボール運動:ゴール型でたてた めあて等)を蓄積することにより来年度や次 のゴール型で見直すことで活用できるように した。

3朝食を見直そう週間とのコラボ活用術

第1回 朝ご飯を見直そう!!

☆ 朝	こ飯の内容をふり返って、〇をつけましょ	う。						
項目	内容	3日(金)	4日(土)	5B (B)	6日 (月)	78	88 (水)	9日 (木)
主黄	ごはんやパンなどの主義を食べた。							
美 葉	頭・魚・肉・豆製品などのおかすを食べた。							
副菜	野菜・いも・海そうなどが入っているおかすを食べた。							
汗もの	野菜などが入ったみそ汁やスープなどを飲んだ。							
その他	副葉・汗ものには、野菜がたっぷり入っていた。							
	○の合計							

・ 朝ご飯の内容をふり遠って、もっとよくするにはどうしたらいいか、うちの人といっしょに考えて

7/8 ①朝食に野菜を食べましたか。 ②夕食に汁ものを食べましたか。 ③夕食をだれと一緒に食べましたか。 はい・いいえ

食生活23 (朝食を見直そう) のページと健康 教育課の事業である朝食を見直そう週間をリン クさせて記録を蓄積した。6月の反省を11月 に生かすことができた。

④メディアコントロールチャレンジカード とのコラボ活用術

#30 W.S.I	1.西川市市駅	TW 40		
			从班方水平产品·奈	美多 #
チャレンジするコ	14.2			
Aコース 水曜日		CHIEFFIA RE	INTERN.	_
			メディアを見ない。	使用しない。
3.2.7	ロメディアを			
And the second				
ウコース 食事中				
ミコース 作品分	でチャレンシ	する内容を	决约6.	
さあ、チャレンジ	1 (チャレ	ノジするコ	ース名を記入して< (さい)	ださい、そ
COUT, MICH				
月 日(報)	チャレンジ	actes.	まあまめてきた	できなかった
1月11日(00)	C.	0		
18188 (8)	0		0	
1月25日(水)	8		0	
2月 1担(水)	10	0		
2月 8日(水)	1 声			-0
2月15日(水)	8.	0		
2月22日(水)	0		0	

本宫二中学区行 われているメデ ィアコントロー ルチャレンジカ ードを活用し健 康14ページの 生活習慣を見直 すことに役立て た。おうちの人 からの応援メッ セージも重みの あるものとなっ た。

○健康づくりを進める上での自分手帳の効果的な取組

- ①の体力テスト実施前に以前の自分の記録を調べるとともに得点表等を基に目標 を設定することにより、取組の体力運動能力が高まるとともに運動有能感が高まっ た。(※今年度の個人研究により明らかになった)
- ②の体育授業の諸記録の蓄積は、授業のポートフォリオ評価に役立つとともに、 次年度の目標設定や、動きや作戦のヒントとして活用することができた。
- 上記③~④のようにこれまでの学校での取組や県教委,市教委の事業と関連づけて自分手帳を活用すると記入時間が少なく,記入の機会を確保することができた。また,③~④ともに家庭との連携を図った事業であるために保護者からのコメントも我が子の,我が家の実態を踏まえた具体的で適切な内容のものが多かった。これを自分手帳に蓄積することで前回,前年度の記録を振り返ることができ,目標設定や自分の成長にも役立つと考える。
- 市教委主催の本宮市体力向上委員会(校長,体育主任,養護教諭が出席)において指導主事から健康教育課から出されている「自分手帳」活用方法・内容(内容・ページ・活用上に留意点)が改めて配布され,記入を促した。これを学校でも配布し全学年に記入活用を徹底することができた。

